

---

# 日本書紀を改竄した藤原氏

---

## (古代日本史の復元 II 後編)



<たちばな歴史研究会>

## VI 海部氏勘注系図と天皇の関係

### □海部氏「勘注系図」

京都府宮津市天橋立の籠(この)神社(真名井神社)の宮司家に二つの古い系図が伝わる。略称『勘注系図』と『本系図』である。昭和51年、国宝に指定される。



『勘注系図』の末尾に「今ここに相伝え、以て最奥之秘記と為す。永世相承って不可許他見(たけんゆるすべからず)。「最奥之秘記」として門外不出の極秘系図として伝えられてきた。

『本系図』は、朝廷の提出命令に従って作成された系図で、丹後の役所が認めたことを表す役所印が押される。現存する物はその副本で、『勘注系図』に比べ、極めて簡略で、当主の名前を書き連ねるだけである。この『本系図』は、前半の系譜を大きく欠落させる。

参照：[真名井神社とマナの壺.pdf](#)

すなわち始祖を天火明命として、児(天香語山)と孫(天村雲)を飛ばし、次に登場するのは三世孫 倭宿禰である。三世孫以降は更に飛んで、次には十八世孫 建振熊命(たけふるくま)である。

#### ・欠落した『本系譜』

##### 三世孫 倭宿禰命

- ・四世孫 笠水彦命
- ・六世孫 建田勢命
- ・七世孫 建諸隅命
- ・八世孫 日本得魂命
- ・十四世 川上眞稚命
- ・十六世孫 大倉岐命

##### 十八世孫 建振熊命

#### (・・・対応する天皇)

##### 神日本磐余彦天皇(初代神武)

神渟名川耳天皇(二代綏靖)

大日本根子彦太瓊天皇(七代孝靈)

稚日本根子彦大日日天皇(九代開化)

御間城入彦五十瓊殖天皇(十代崇神)

稚足彦天皇(一三代成務)

稚足彦天皇(一三代成務)

息長足姫(神功皇后)

※籠神社の宮司は、100代近く(約1300年間)、直系の海部氏宮司が配置換えされることなく、『勘注系図』は、代々、秘中の秘として隠し続けられてきた。

※海部宮司親子は、朝廷に本系図の修正を要求されたが、その写しを取った後、故意に社殿を全焼させて、藤原不比等の追及(=詮議)を逃れた。

宮司は、昭和の終わりになって、公開することを決意した。

参照：勘注系図の研究 <http://kodai.sakura.ne.jp/kanntyukeizu/>

◆天皇の元の尊称 (古事記の諡名)

- 第1代：神武天皇・・・神倭伊波礼毘古命
- 第2代：綏靖天皇・・・神沼河耳命
- 第3代：安寧天皇・・・師木津日子玉手見命
- 第4代：懿徳天皇・・・大倭日子耜友命
- 第5代：孝昭天皇・・・御真津日子訶恵志泥命
- 第6代：孝安天皇・・・大倭帯日子国押人命
- 第7代：孝靈天皇・・・大倭根子日子賦斗邇命
- 第8代：孝元天皇・・・大倭根子日子国玖琉命
- 第9代：開化天皇・・・若倭根子日子大毘々命
- 第10代：崇神天皇・・・御真木入日子印恵命

《倭国大乱》

「豪族の合議体」



「統一政權」

※第4 懿徳から倭国大乱。 ⇒ 懿 (= 壹+恣) は、政変を思わせる。

この頃から大乱になった。第6~8代の元の冠名は「倭」⇒「大倭」へ書換え。

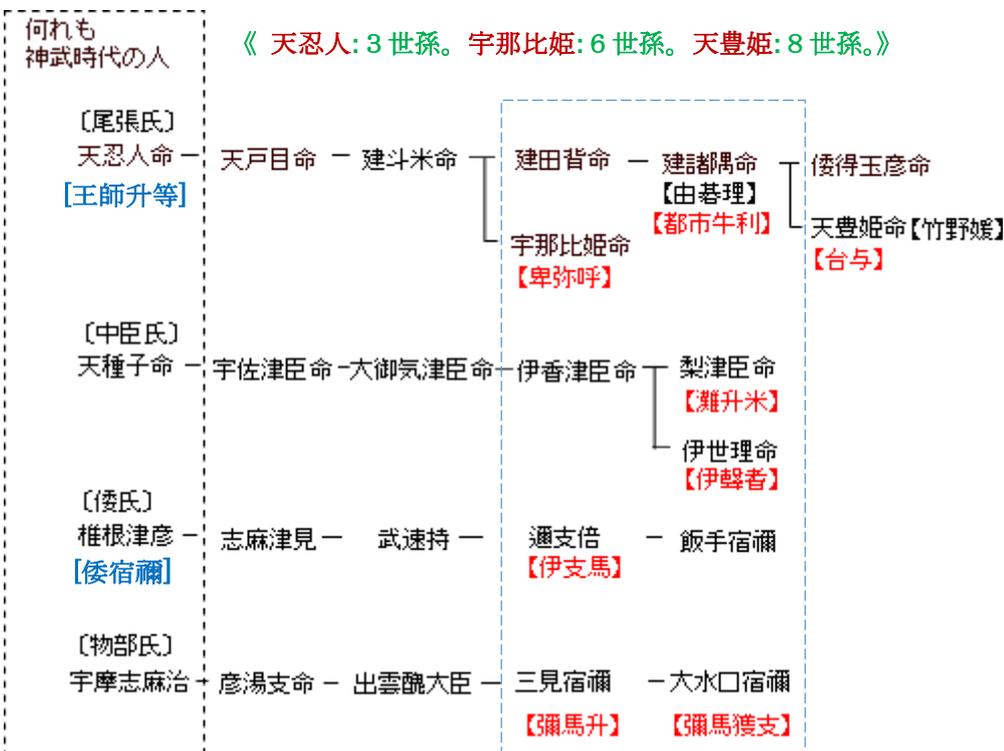
※第10 崇神は、別系統。 ⇒御間城(みまき) ⇒美馬(みま) .. ⇒任那(みまな)

崇神は、加羅から阿波の御真木家へ、御真木姫の婿養子に入ったと思われる。

(同郷の加羅の都怒我阿羅斯等は、崇神時代に長門から敦賀経由で来所した。)

「魏志倭人伝」の登場人物と一致

※107年倭国の王帥升等(オシヒト)は、「天の忍人」と同音。



※倭人伝の登場人物と豪族系図(6世孫・7世孫)の読み方が一致する。

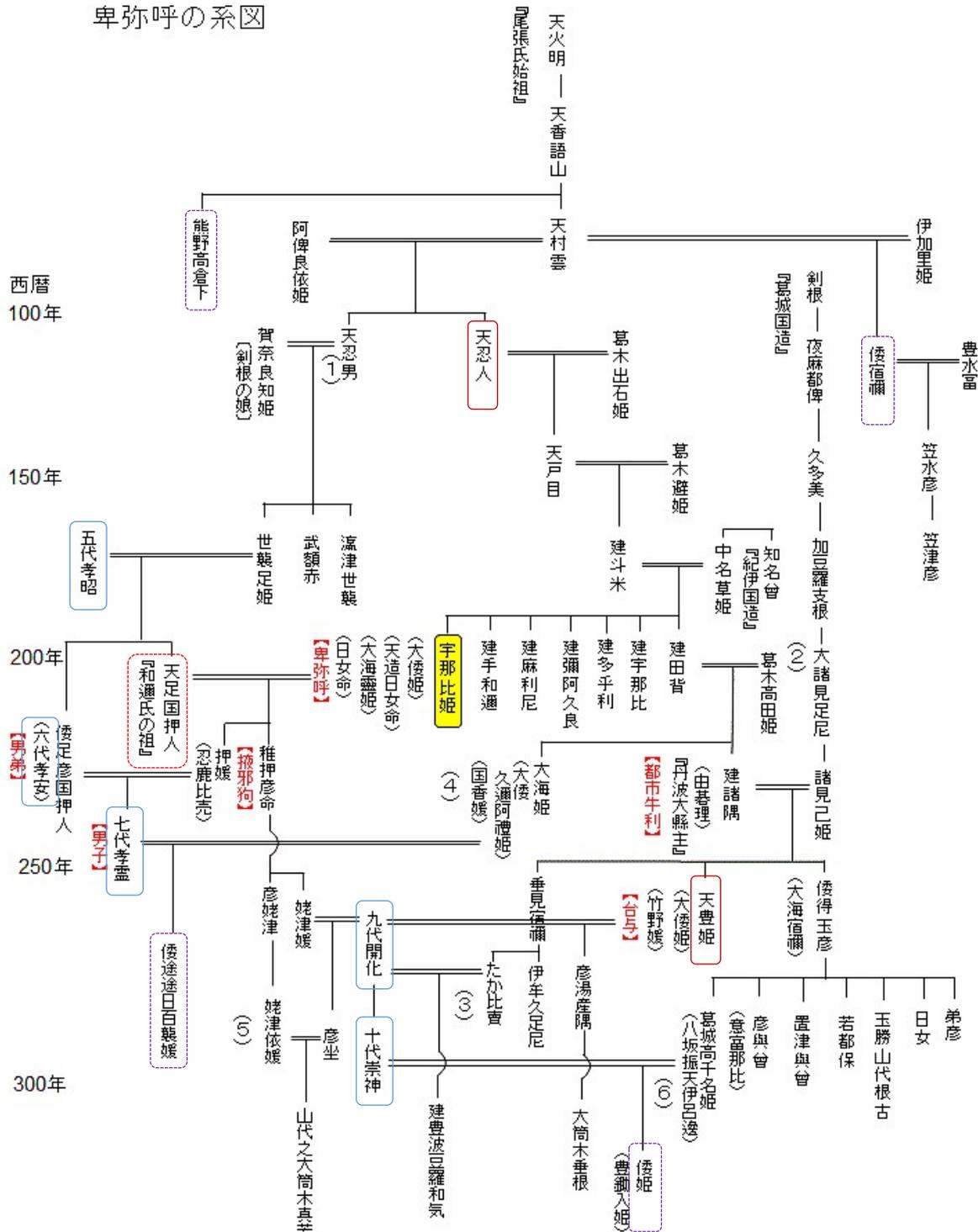
尾張氏：諸隅碁理(トシゴリ)、中臣氏：梨津臣(ナシメ)、伊世理(イセリ)

倭氏：邇支倍(イシバ)、物部氏：三見宿(ミマシ)、水口宿(ミマトシ)

(注) 海部氏と尾張氏は同族のため、「天忍人」の系図は重複する。



卑弥呼の系図



※「宇那比姫」の尊称は、「大倭姫」「天造日女命」「大海靈姫」「日女命」と格が上がっている。  
 若い頃、和邇氏（天理市）の祖「天足彦押人」に嫁いでいた。男弟の「倭足彦押人」は、義理の弟（6代孝安）に当たる。時々、神懸かるため、離縁。（その後、所在不明となる。）  
 ※山下説では、卑弥呼・台与を「倭途途日百襲姫」・「豊鋤入姫」に充てているが、倭人伝に登場する他の人物と整合がとれない。桂川説が、その時代の登場人物とよく合う。参照：[古代豪族の系図.pdf](#)

(注) 海部氏系図と尾張氏系図では、「天忍人」と「天忍男」の後の系統が、入れ替わっている。  
 「押人」の名は、倭足彦押人（孝安天皇）と天足彦押人（和邇氏）にも使っていることから魏書・隋書・後漢書にある倭国「王帥升等」は、天押人（≒天忍男）の可能性もあるだろう。